



# ぼらんていあ通信

2月号  
通巻 No.507

発行 / NPO法人 相模原ボランティア協会 2024年2月20日

連絡所 〒252-0236 相模原市中央区富士見 6-1-20 あじさい会館・中央ボランティアセンター内

TEL/FAX: 042-759-7982 Eメール: [sagamiva@feel.ocn.ne.jp](mailto:sagamiva@feel.ocn.ne.jp) HPアドレス: <https://sagamiva.info>



## 今年も市民桜まつりに参加します！！

4月6日(土)、7日(日)の桜まつりに、ボランティア協会も福祉バザーとハンディキャブ活動PRパレードに参加します。会員の皆さんの参加、協力をぜひお願いします。

\*福祉バザーは6日、7日の2日間とも、けやき体育館で開催。

\*パレードは7日です。

### バザー品募集

ご家庭で不要なもの(古着・食品以外)や手芸品などをご提供ください。

募集期間: 3月6日(水) ~

4月4日(木)まで

問合せ・持込時間: 10時~15時

日曜日、祭日を除く

あじさい連絡所への持ち込みが無理な方はご連絡いただければ、日時を調整して受取りに伺います。

\*連絡・問合せは

相模原ボランティア協会あじさい連絡所

電話042(759)7982

### ボランティア募集!

多くの方のご参加をお願いします!

①福祉バザーの会場準備 5日(金) 10時~12時

②バザー用品値付け 5日(金) 10時~12時  
13時~15時(会場搬入)

③福祉バザーの運営 6日(土) 10時~17時  
7日(日) 9時~15時

④パレード参加 7日(日) 10時半~11時半

⑤福祉バザーの会場片付 7日(日) 15時~17時

⑥バザー用品の片付 7日(日) 15時~17時(搬出)

※ご都合の良い日に2時間ほど

場所: ④は市役所前通り

①、③、⑤はけやき体育館です。

※②の値付け作業はあじさい会館6階ボランティア活動室

### ボランティア協会 事務局員 募集

ぜひ、ご協力ください!! 待っています!!

協会の事務局員として活動してみませんか?

・活動場所: 協会事務局

あじさい会館2階中央ボランティアセンター内

・活動内容

①事務局: 週1~2日、10:00~15:00

ハンディキャブ運行調整、活動や相談の受付、日常的な事務処理、会計処理など

②庶務: 週1~2日、1日5時間程度

特定非営利活動法人の事務処理、運営業務の事務処理など、簡単なパソコン作業

※些少ですが活動費補助制度があります。

連絡・問い合わせ先: 協会事務局 042-759-7982



お知らせ

ボランティア協会も

「ラウンジふくしまつり」に参加!

日時: 3月3日(日)

午前10時~午後3時

場所: 南区地域福祉交流ラウンジ

(ポーノ相模大野2階)

内容: 障がいのある方が通う福祉事業所の手作りお菓子や雑貨の販売「ラウンジマルシェ」をはじめ、スタンプラリーでまわる福祉体験コーナーや、ワークショップなど子供から大人まで楽しめる企画が!

当協会は福祉体験コーナーで

車いす体験を担当します!!



久し振りの

傾聴ボランティア情報交換会を開催！



まつひろし しょうん  
松原 俊

傾聴ボランティア情報交換会が2月9日(金) 10時から11時30分まで、あじさい会館3階研修室で開催されました。約1年ぶりの開催のためか出席者が傾聴活動登録者38名中19名(内委員7名含む)と半数以上の参加となりました。

以前の意見交換会は、主に活動報告や意見交換が議題でした。今回は、昨年末にお願いした「傾聴アンケート」の集計結果も報告されました。

松原委員の司会・進行で始まり、西本委員長からボランティア協会内の傾聴の組織説明、活動の歴史、傾聴活動登録者数、利用者数の概要、活動回数などの説明がなされました。その後、参加者全員の自己紹介を済ませ議題に入りました。

◆議題1

「傾聴活動アンケート」集計結果を西本委員長から報告がありアンケートには登録者数38名中30名から回答をいただきました。

アンケートの内容は、

・活動に参加したことはあるか  
・担当している(受け持っている)利用者は何人か  
・活動地域は、活動しやすい地域は  
・移動手段は  
・活動に参加できない曜日、時間帯は  
・活動機会を増やしてほしいか  
・活動に参加しての疑問や課題について  
の自由記述・次回参加できる場所、日時は  
・次回取り上げてほしいテーマ、委員会への期待、など細かい設問でした。自由記述ではかなりの貴重な意見を多数寄せられました。

◆議題2

傾聴活動についての意見交換、質疑応答に入りました。

質問1 訪問記録はどのように書けばいいか。↓

↓「どういふ話があった」といふ程度でよい。

報告書に必要なことを列記しておくこと書いやすいが… ↓ 検討し報告する。

質問2 訪問時間、間隔はどう決めるか。↓

↓利用者で話し合い決める。

質問3 活動者の電話番号を利用者に開示することについてどうするか。↓

↓原則非開示だが、お互いの信頼関係が築けた後であれば開示も可能である。

質問4 利用者から協会事務局への電話は冒頭に「傾聴利用者の何々です」と言ってもらえるように周知してほしい。↓

西本委員長が、次回訪問予定カードの注意欄にこの旨を追加する。

質問5 原則月1回の訪問だが、要望があった場合月2回の訪問は可能か。↓

月1回は大原則であるが利用者の役にたつのであれば月2回も否定はしない。しかし、その時はこちらの体制を確立しなければならぬ。

◆要望 傾聴活動者同士が自由に話せる場を設定してほしい。(検討中)

以上、活発で有意義な意見交換となりました。そして資料「傾聴活動に関するボランティアの姿勢(基本ルール)」の再確認をお願いしました。

最後に、高橋委員からこれからもこのような交流の機会を設けていきたいとの挨拶で、傾聴ボランティア情報交換を閉じました。



3月の記念日は？

小倉義男

3月12日は、だがしの日  
岡山県瀬戸内市に事務局を置き、全国の駄菓子メーカーなどで結成された「DAGASHI で世界を笑顔にする会」が制定。日本の精神、文化が凝縮された駄菓子業界の活性化と、DAGASHI を世界平和のキーワードとして世界中の人々に知ってもらうことが目的。日付はお菓子の神様、菓祖として知られる田道間守公を祀る和歌山県海南市の橋本神社の前山和範宮司の提唱により、田道間守公の命日とされる3月12日に。

【出典(一社)日本記念日協会より参照】



小倉画

クイズに挑戦



平安文学クイズです。

①紫式部が書いた『源氏物語』には主人公の光源氏をはじめ多くの人物が描かれています。作品全体で登場人物はおおよそ何人でしょうか。

㊶1500人 ㊷3000人 ㊸5000人 ㊹10000人

②次のうち、清少納言の『枕草子』に登場する文が由来となったことわざはどれでしょうか。

㊶縁は異なるもの味なもの ㊷遠くへ近きは男女の仲

㊸東男に京女 ㊹男の目には糸を引け、女の目には鈴を張れ

ボランティア活動グループ訪問記

オジマシマ



子どもたちの未来を育てるために  
相模原市青少年指導委員連絡協議会



令和の年1月19日(金) けやき会館3階のさがみはら市民活動サポートセンターフリースペースで相模原市青少年指導委員連絡協議会伊藤時彦さんにお話をうかがいました。

魚釣りのゲームなどで若葉まつりに参加され大人気の様子を見て、ほかほかふれあいフェスタ(ほかほかフェスタ)記(り)にも協力をお願いし、昨年10月に開催されたほかほかフェスタに参加いただきました。

青少年指導委員は神奈川県と相模原市から委嘱された「青少年育成活動の推進」「青少年団体の育成指導」を主な職務としています。

定数248人27地区に分かれ各公民館で活動しています。協議会は福祉研修部、事業企画部、広報部の3つの部に分かれ、各部に副会長が置かれ伊藤さんは事業企画部の副会長を務めています。様々な企業や市、地域の催し物に参加、協力しています。



やさしい笑顔の伊藤時彦さん

なで伊藤さんは20年近く関わっています。



◆工作はいろいろなものを作っているのですか？

計算がからなる、子どもたちも多いのりで分らなくて簡単なもので、リールロケット、鳴く鶏を作ります。リールロケットは羽のロケットに入れてリール袋をひくだけ、尾翼を付けロケットにしています。鳴く鶏は紙「リール」糸を通してつま楊枝で留め、濡れた布で糸を引っ張ると鶏が鳴くような音が出ます。「リール」鶏の絵を付けていきます。

「ロケット」が「リール」鳴く鶏、それはそれはすごいんですよ」と楽しそうに話してくれました。アイデアは自分で考えたり、本を見て考えたり、今では100近い種類があるんですよ、すごいですね。伊藤さんは考えるのが大好きで、特許を取っているものもあるんですよ。

けやき会館の1階に保管されている魚釣りのゲームの道具を見せていただきました。竹で作った竿、魚たちは手書きや雑誌の切り抜きを「ミネート加工」といって色鮮やかにきれいに作られています。水に強い魚たちです。他に田玉、おもちの絵なども混ざっています。子ども自分たちで作って使う、使用のたび

に洗ったり消毒をしたり、糸を取り換えたりしています。貸し出しもおこなっています。

◆20年近く活動され、またほかほかフェスタに参加して思ったことは？

障がいのある人、車椅子の人たちが多く関わってくれました。障がいのある人たちは工作はできないが魚釣りのゲームならできる。車椅子の親子が楽しんでゲームをやり魚が釣れた時の喜んで、嬉しそうなお顔、また障がいのある大人の人が何度も何度もゲームを楽しみ姿が変わりませんか、これからは障害者だけでなく障がい者のためにももっといかなければと思います。これからますます続けていきますね。

来年度もぜひほかほかフェスタに参加、協力していただきたいと思います。地域で生活する子どもや若者を見守り、未来を育み、安心安全な地域づくりを支える担い手として、相模原市青少年指導委員は活動していきたいです。

ありがとうございました。(恒藤・小川)



子どもたちに大人気！  
ほかほかふれあいフェスタ2023での魚釣りゲームの様子

相模原市青少年指導委員連絡協議会

URL : <https://www.sagami-portal.com/hp/dnt10148/>

理事會報告

2月10日(土) 理事會(理事の谷田福)  
1、報告事項

〈広報委員会〉

・2月9日の通信は20日に発送予定です。

〈ハンディキャップ委員会〉

・事務局委員会との合同で検討し、3月16日(土)21日「運転者の交流会」を行う。必ず参加の旨を御願います。

〈事務局委員会〉

・あじさい会館の管理体制が次年度から変更となるのに従い、11号車の時間外・休日のカバンの授受を変更するので、運転ボランティアへの周知を図る。

〈講座検討委員会〉

・3月12、19、26日「傾聴を中心の講座」をPR中。

〈映像企画実行委員会〉(委員会名称変更)

・会員へのインタビュー動画番組が完成し、次の番組を計画している。外部の団体との連携を図る予定

〈傾聴委員会〉

・傾聴活動者の情報交換会を実施し、19名の参加があり、活動上の懸案事項について話し合った。

〈その他〉

・3月3日の南区地域福祉交流フウンジのふくしまじいに参加。

・4月6、7日の桜まつりにパレードとバザーで参加予定。

・ボウリング大会は6月29日で計画

2、審判員事項

・通常総会は来年5月18日(土)で計画を進める。

次回理事會は3月16日(土) 10時より



相模原ボランティア協会 3月の予定

日	時間	内容
3(日)	10:00~	南区地域福祉交流ラウンジ「ラウンジまつり」
4(月)	10:00~	映像企画実行委員会
6(水)	13:00~	広報委員会・ぼら通部会
9(土)	13:00~	ハンディキャブ・事務局合同委員会
12(火)	14:00~	春講座①
16(土)	10:00~	ボラ協のあり方検討会議
	11:00~	理事会
	13:30~	ハンディキャブ運転者研修会①
18(月)	10:00~	傾聴委員会
19(火)	14:00~	春講座②
21(木)	13:30~	ハンディキャブ運転者研修会②
22(金)	10:30~	ぼら通3月号印刷
	13:00~	ぼら通3月号発送
26(火)	14:00~	春講座③

お知らせ

使用済みプリペイドカード収集を中止します。

使用途中、使用済みのテレホンカードや、図書カード、神奈中バスカードなどを買い取っていただいていた業者が、買い取りを終了しました。今までの長い間、ご協力いただいた皆様にお礼を申し上げます。ありがとうございました。



ありがとうございます!

切手グループから

1寄付をいただきました!

2月9日(金)に、切手グループの皆様から多額の寄付をいただきました。厚くお礼を申し上げます。

切手グループは、当協会のハンディキャブ購入資金を寄付するために設立され、もう40年近く活動されています。コロナ禍でも休まず、県内はもちろん、県外からも送られてくる使用済み切手を毎週金曜日に整理なさっているグループの皆さまには、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

オンライン化が進み、切手を貼って手紙をポストに投函することがなくなりました。が、お手元で使用済み切手がありましたら、協会事務局までお持ちいただけば助かります。未使用の切手や書き損じは、がきも大歓迎です!



クイズの答え

①は 5000人

②は ①選んで近きは男女の仲

男女の仲は遠く離れているようで、意外に近く結ばれたいものではないでしょうか。意味で、『枕草子』に「寝場の遠くは近きもの、極楽舟の道 男女の仲」に由来するといわれます。



ハンニイキヤン(エフ)運転手めぐり  
インタビュー(第一回)



ボランティア協会と同じ40年の歴史を持つエフの活動。現在稼働しているエフはなんと11台車と12号車です。たくさんの方が運転手として、介助者として関わっていただきました。そんな運転手さんの声を聞かせていただきました。第一回は昨年、定年で運転手を引退なさった小野明雄さんです。

\*\*\*

■ 運転手を始めたきっかけはどんなものでしたか？  
ボラ協発行の「改訂修正証」によれば平成18年(2006年)両親の介護のためにボラ協の「福祉車両貸出」を利用するためでした。入会と同時に「いるかバンク」に登録となり、グループホームから作業所までの送迎ボランティアを週2回、4年間続け、この10年勉強させていただきました。

■ まだ運転手の多い時期は、「おの通」に運行予定が掲載されて事務局に運行希望の日程を伝えても断られることが多かったと思います。運転と介助が半々くらいの活動でした。

■ やって良かったと思つたことはありますか？

自分の連絡先はいつも手書きで利用者の方に渡していました。ある時、利用者の方がスナキ名刺を作ったので、とても嬉しかったことを覚えています。仕事のためだけに使っていた運転ですが、ボランティア活動として活かせることが良かったと思います。

■ いろいろなエフに運転手はありますか？

現在お仕事を中止している「利用者の受け入れ」再開のため、運転手の増員が必要です。みんなで知恵を出し合つて仲間を増やしましょう。定年退職した私にはお願ひの言葉しか出せません。安全な、心地よい運行を目指し、皆さんの健康も大切にしましょう。

\*\*\*

小野さんは運転手がギリギリまで決まらない時や運転手の急病などのピンチに引き受けてくださったことが何度もあり、事務局員は足を向けて眠れない存在です。現在は事務局員としてボラ協を支え続けています。インタビューに答へたので、ありがうございます。

(杉崎)

新成人を祝つた会に出席!

会長 加藤 修

1月21日(け)やき会館大樹の間にて「新成人を祝つた会」に協会を代表して会長の加藤が出席して参りました。

当日は小雨が降るあいにくの天候となりましたが、40名の新成人が参加しました。

主催者の開会のあいさつ・来賓を代表して相模原市長・相模原市議会議長のあいさつに続き、新成人のお名前を一人ずつ読み上げ皆さん元気に答えています。

続いて新成人の代表による新成人の言葉の発表とご家族からの提供による新成人の写真のスライドショーの披露・閉会のあいさつで式は閉会となり、その後記念撮影・ミニライブ等が執り行われました。

なお、式を主催した「新成人を応援する会」は今回の開催をもって会を解散することになったとの告知がありました。今回で10回目となりますがこれまでの開催活動に敬意を表したいと思います。

今後は別の団体が引き継ぐことなので、協会としても後援等の協力を進めて参ります。

相模原青年会議所賀詞交歓会に出席!

副会長 恒藤 玲子

1月16日(火)に相模原市民会館で開かれた公益社団法人相模原青年会議所の新年賀詞交歓会に出席しました。

相模原市長の挨拶に続き、九嶋俊彦くしまとしひこ第59代理事長から今年の運営テーマ「愛着と誇りが生まれるまちづくり」「想像を越える未来を実現する地域活性化」の実現へ向けて行動すると力強く述べられました。

相模原青年会議所の皆さまには、ほかほかのあいフェスタなどでご協力をいただいています。今後ともよろしく願いいたします。



# イベント・講座・ボランティアのお知らせ

## ① 福祉施設の日課活動ボランティアを募集 (場所：中央区宮下本町3-48-5)

高齢者が通所するデイサービス「ルイーダの家もも」で、ドライバーがけやお話し相手の活動をしてみませんか。月～土曜日の午前中のうち、好きな曜日・頻度で活動可能！

## ② 「ボランティアセミナー」参加者を募集 (場所：あじさい会館6階 ボランティア活動室)

「趣味や特技を活かしてボランティア！」をテーマに、2月26日(月)午後2時から開催。活動紹介やミニ講義・施設見学のほか、参加者同士の交流や簡単な手芸・工作体験も予定！

## ③ 子どもの居場所パネル展示を実施中 (場所：緑区西橋本5-4-20)

サン・エールさがみはら 1階にて、子ども食堂や学習支援団体の情報がわかるパネルを2月27日(火)まで展示。お近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄りを！

※ 連絡・問い合わせ先

相模原ボランティア協会あじさい連絡所 : 電話 042(759)7982

相模原市社協 中央ボランティアセンター : 電話 042(786)6181

FAX 042(786)6182

メール svc@sagamiharashishakyo.or.jp



《今月のイラスト》  
お散歩に行くよ〜！

山口尚美画



### ご寄付をありがとうございました。

皆様のご寄付は当協会の運営に有効かつ大切に  
使わせていただきます。

<1月の寄付者>

3名の方からご寄付をいただきました。

<1月の寄付金>

総額 33,000円でした。



### お知らせ

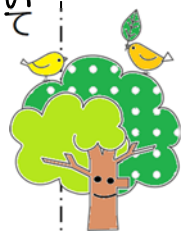
会員登録について

次年度の会員登録を、4月1日からと  
させていただきます。

ぼらんていあ通信3月号の手続きのこ  
案内を同封いたします。

よろしくお願い致します。

事務局



### 編集後記

先週は雪景色、今週は春一番！  
こわこわ週間天気予報を覗くと、来週  
にはまた雪のマークが！

地球温暖化のため、春の気温差が激  
しくなるかどうかA-に聞いてみた。  
気候モデルの予測結果から、春の気温  
差が激しくなる可能性を示すものとな  
っているが、これらの予測はあくまで  
モデルに基づいたもので、もっと詳  
細な研究が必要とのこと。

ともあれ、春ですね！ 久しぶりに  
スプリングコートを着て出かけたくな  
りました。(恒)